

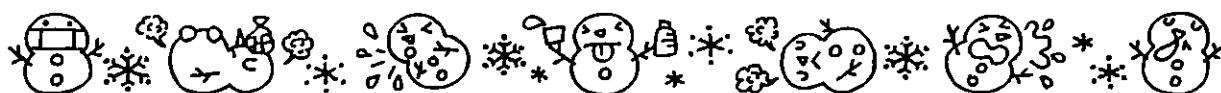


H30 尚徳福祉会 末長こぐま保育園

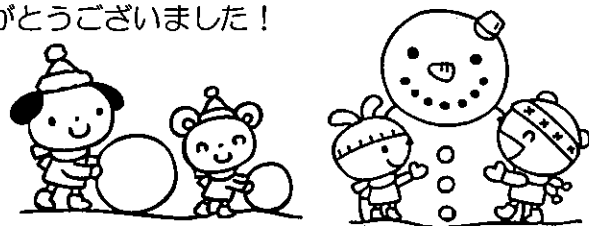


冬の寒さが増し、最低気温がマイナス近い日もでてきました。先月都心では4年ぶりの大雪。子どもたちにとっては、記憶にある初めての雪でした。お昼寝から起きると、園庭は一面真っ白！「せんせい、みてみて！ゆきだよ！」「まっしろになってるー！」「おひるねおきたら、えんていであそぼうよ！」と子どもたちは大興奮、窓に釘づけです。「今日出るのは難しいけど、明日雪あそびできるかもね」とこたえたと、「やったー！！」と喜んでいました。

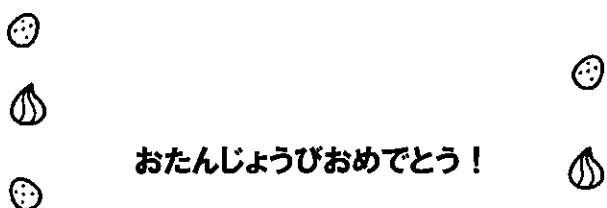
さて次の日、幸運な事に夜雨も降らず、雪が園庭を覆い尽くしています。時間になり、「園庭でるよー」と声を掛けると、いつもはあんなに時間がかかる片付けもあっという間に終わらせ、テラスにとんできました（笑）。長靴を履き、準備万端で庭へ。雪玉を作り担任や友だちと雪合戦したり、昨日から楽しみにしていた雪だるまを作ったり、思う存分雪あそびを楽しんでいました。都会に住んでいると、なかなか経験できない雪を満喫できた今年は、子どもたちにとって空の神様からのうれしい贈り物になったようです。



空き箱や画用紙、紙テープ、折り紙などを使い自由製作をしています。子どもたちが自分でどんなものを作りたいか考え、イメージしながら作っています。頭のやわらさ、発想豊かさに驚かされることも！最近では、紙でお財布とお金を作り、お店屋さんごっこで使う場面も。一緒にやろうよと誘われ、「先生お金ないんだよねー」と言うと、「だいじょうぶ！おさいふあるから！」と、気前がよくご馳走してくれる、お金持ちな子どもたちです（笑）。空き箱のご協力ありがとうございました！



2月生まれのお友達



おたんじょうびおめでとう！



2月といえば節分。日本の大事な季節行事のひとつですが、子どもたちにとっては、1年で一番ドキドキする日のようです。そうぐみでは、色厚紙とセロハンを使い鬼の面を作りました。髪の毛は毛糸で表現しています。節分当日は、そうぐみにも鬼がきて、驚いた子どもたちは一斉に部屋の隅に。中には部屋の戸を開け逃走する子も！鬼にさらわれそうになった担任を助けてくれようとする勇敢な子もいましたよ！
鬼にむかって豆を撒き、みんなのお腹の中の鬼は退治できたかな？

